

大学紹介



中央大学は1885年に(英吉利法律学校として)設立し、8学部、大学院8研究科、専門職大学院2研究科、4附属高等学校、2附属中学校と9研究所で構成されています。在籍者は、2024年5月1日現在、学部学生26,669名、大学院学生1,125名、専門職大学院生486名となっています。



事業概要

知財の活用、産学官連携等は、研究支援室が担当しています。

本学では、研究及び教育に有意義であり、かつ社会的倫理に反しないと認められる受託研究または共同研究を受け入れています。本学における受託研究・共同研究の定義は、下記のとおりです。

受託研究

本学の施設・設備等の財産を使用して実施する研究、調査又は分析等の活動のうち、学外機関から特定の課題についての委託を受けて実施するもので、これに要する経費を学外機関が負担するもの。

共同研究

本学の施設・設備等の財産を使用して実施する研究、調査又は分析等の活動のうち、学外機関と共通の課題について共同で実施するもので、原則として研究経費を学外機関が負担するもの。

連携の流れ



産学連携事例

理工学部

駆動デザイン研究室

准教授 奥井 学



2024年4月にスタートした新しい研究室です。

コンピューター(サイバー空間)と実世界(フィジカル)をつなぐインタラクションの高度化を目指して、機械の駆動(Actuation)方法をデザインしています。

研究分野は、ウェアラブルシステム、ソフトロボティクス、医療・福祉ロボット、新規アクチュエータ開発などです。



研究室ホームページ



今回の展示は、「打楽器演奏ロボット」!

本学開発技術、共同研究・委託研究に関するお問合せ・ご相談など、お気軽にご連絡ください!

産学連携窓口：研究支援室

工藤 (産学連携担当)、木幡 (広報担当)

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

TEL 03-3817-1674/FAX 03-3817-1677

E-mail: ksanren-grp@g.chuo-u.ac.jp

URL: <https://www.chuo-u.ac.jp/>



詳しい内容はここから

中央大学の研究や産学官連携事例は、「+C」(プラスシー) もご覧ください。
<https://plus-c.chuo-u.ac.jp/>